

教 区 報

# 山 口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会  
編集／広報部

No. 223

2021(令和3)年  
10月

## CONTENTS

- 2020(令和2)年度山口教区一般会計歳計決算並説明
- 公聴会
- 第41回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要  
非戦・平和を学ぶ会
- 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年  
慶讃法要 各組参拝日一覧
- 各種行事報告
- スクール・ナーランダ開催に向けて
- 別院報恩講案内
- 別院・教区行事予定



第51回 山口教区仏教婦人大会

# 臨時教区会開催

去る7月26日(月)に、別院本堂において、2021(令和3)年度臨時教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務承認議案は、原案通り可決されました。議案は次の通り。

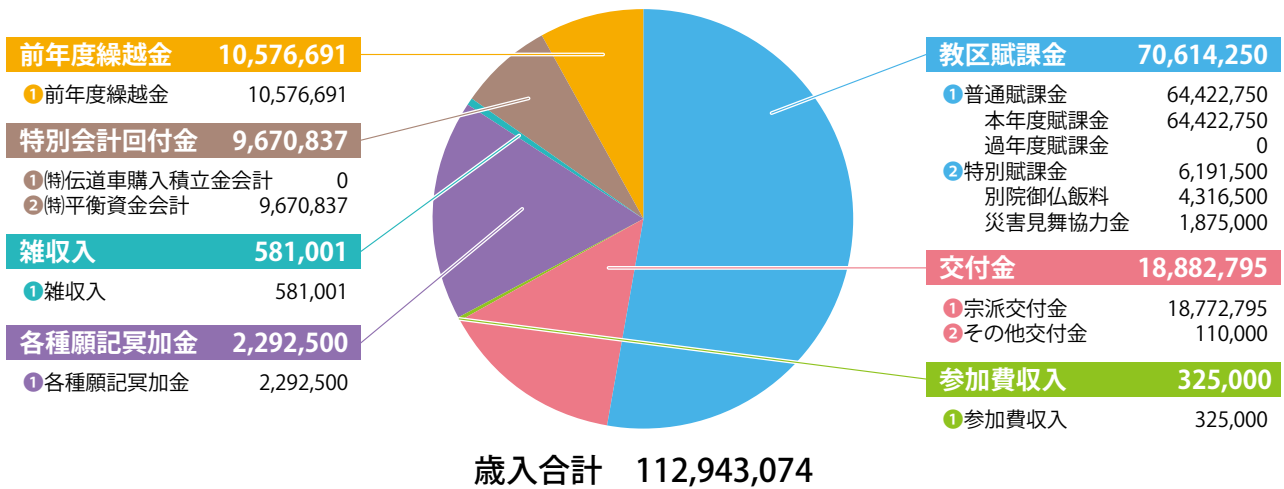
## 【財務承認議案】

2020(令和2)年度一般会計歳計決算・特別会計歳計決算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

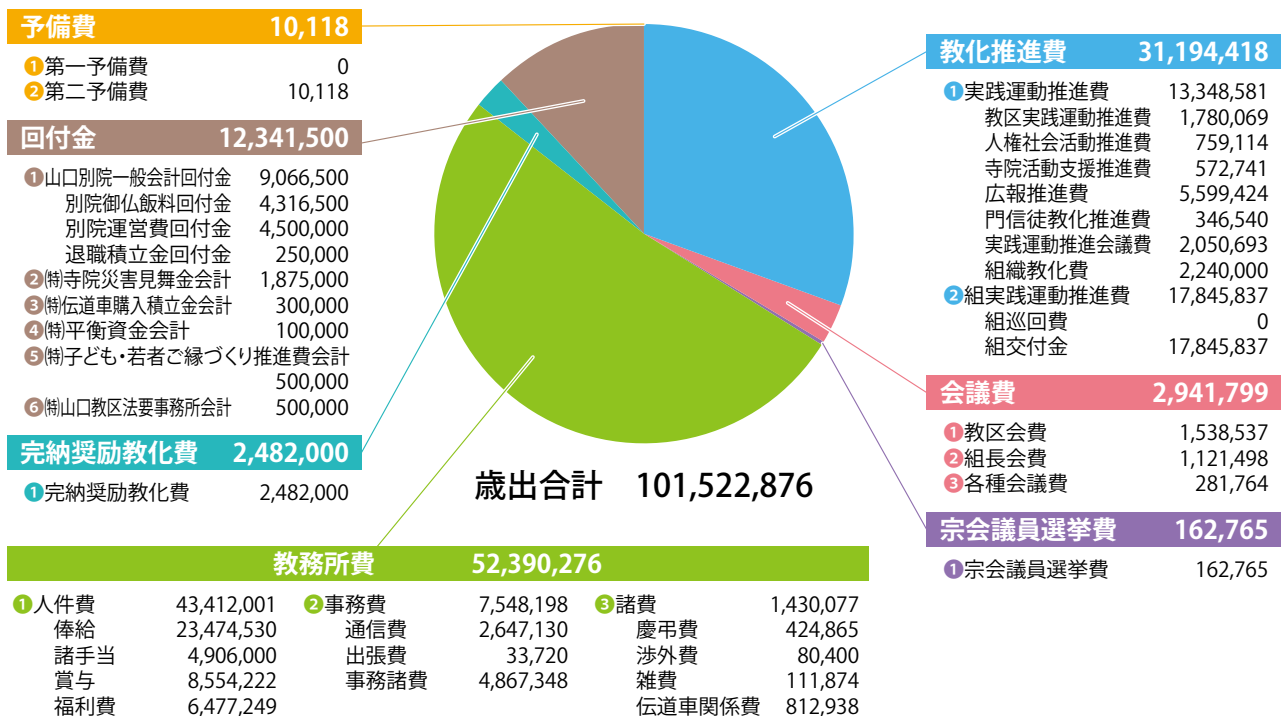
## 2020(令和2)年度 山口教区一般会計歳計決算並説明

自2020(令和2)年4月1日 至2021(令和3)年3月31日

### 歳入の部 (単位:円)



### 歳出の部 (単位:円)



～結ぶ絆から、広がるご縁へ～



# 2021(令和3)年度 公聴会

本年度の公聴会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が再び発出される都道府県が増加していることを受け、9月13日から9月30日の期間、オンライン視聴(動画配信)にて開催されました。山口教区では、当初から開催を予定しておりました9月15日に、別院本堂にて動画を視聴いたしました。宗会議員や教区会議員、組長をはじめ、オンライン視聴が58名、別院にて視聴された方が17名、計75名の参加がありました。

今回の公聴会では、冒頭の石上智康総長のご挨拶の後、学びとして総合研究所 満井秀城所長より『ご親教「浄土真宗のみ教え」をいただきまして』と題してお話をいただきました。

その後の報告及び意見聴取では各担当部署より

(1) 宗務の現況について

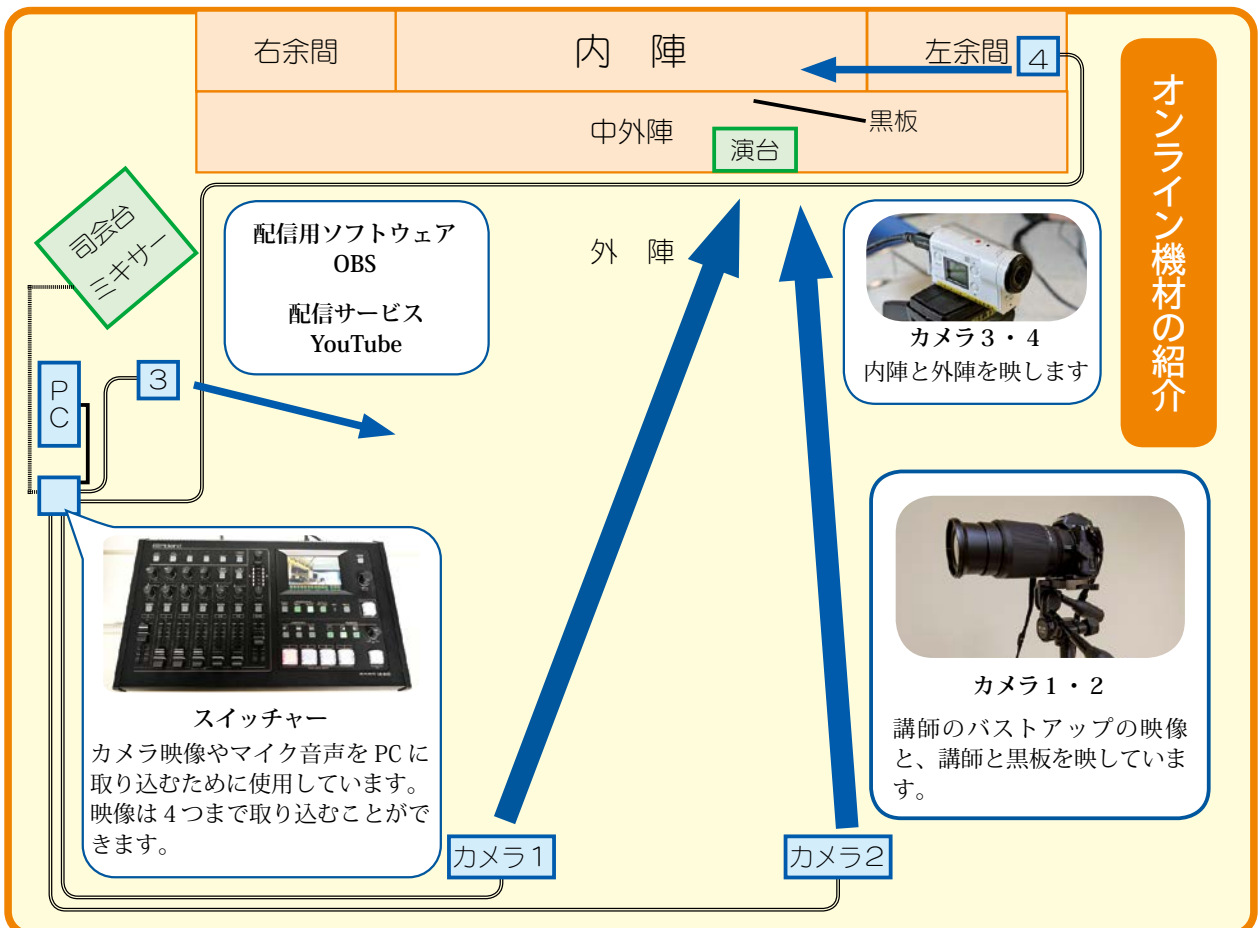
- ① 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況における得度習礼・教師教修等について
- ② 「子どもたちの笑顔のために募金」について

(2) 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要について

(3) 新しい持続可能な宗務組織に向けた改革について

以上の3項目に分けて説明がありました。それぞれについての意見は教務所にて集約し、宗派へ進達いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大がいつ終わるとも分からない中、社会のニーズに対応しつつ、変わることのないご法義を伝えていくことを一人ひとりが考え実践して、来る2023(令和5)年の法要に向け気運を高めて参りましょう。



第41回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要 兼 非戦・平和を学ぶ会 9月18日(土)開催



「平和の鐘」打鐘 周南組徳応寺

浄土真宗本願寺派では、戦争によって尊いいのちを失われたすべての方がたを追悼し、悲惨な戦争を再び繰り返してはならないという平和への決意を確認するため、1981(昭和56)年から毎年、東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において、「全戦没者追悼法要」を勤修いたしております。しかしながら、本年の法要につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、諸行事を一部取りやめ、オンライン参拝をご案内し、また、台風14号接近に伴い、会場を築地本願寺に移し厳修いたしました。



新田 光子 氏

法要に先立ち、恒久平和への願いを新たにするため「平和宣言」が行われ、本山及び全国各地で一斉に「平和の鐘」が撞かれました。また、宗門関係学校から「いのちの尊さ」「非戦・平和の大切さ」をテーマに寄せられた作文から、最優秀作文「七十六年前の命と夢」(北陸中学校 伊部愛唯さん)「平和な世界を築く言葉」(京都女子高等学校 楠田実紅さん)の朗読・表彰式が執り行われています。法要の後、山口別院では「非戦・平和を学ぶ会」が開催され、別院では門徒推進員8名が参加された他、オンライン配信を行



藤岡 真治 氏

いました。講師には龍谷大学名誉教授・戦時被災寺院等調査委員会委員 新田光子氏をお招きし、宗門で昨年実施された「宗門寺院と戦争・平和問題」の調査にあたり、私たちの宗門とアジア・太平洋戦争との関りについてお話をいただきました。また研修会の最後に、山口教区子ども・若者ご縁づくり推進委員会副委員長 藤岡真治氏より、来年2月に山口教区にて開催を予定しておりますスクール・ナラダについて、その意義と目的を説明いただきました。

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2021.10.1～2022.1.31

期 日	氏 名	期 日	氏 名
10月 1日～10日	黒瀬 英世	12月 1日～10日	重枝 真紹
11日～20日	波佐間正弘	11日～20日	寺田 弘信
21日～31日	日高 殊恵	21日～31日	厚見 崇
11月 1日～10日	松浦 成秀	1月 1日～10日	輪 番
11日～20日	藤本 好樹	11日～20日	石田 敬信
21日～30日	木村 智教	21日～31日	藤本 弘信

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 慶讃法要 各組参拝日一覧表

来る2023(令和5)年、宗門では親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要をお勤めいたします。

法要団体参拝一次募集の申し込みが10月1日より開始されました。山口教区からの申し込み予定は以下の通りです。



Table with columns for date, time, group name, and number of participants. It lists various groups and their scheduled participation dates and times.



## 若朋会第1回例会 7月13日(火)開催

「築地本願寺の経営改革」地方寺院再生に向けて」と題された本例会。築地本願寺宗務長安永雄玄氏を講師に、オンライン形式で開催されました。

地方では過疎・高齢化が深刻となり、寺院の存続が危ぶまれる中、今回の講義をよりたくさんの方に聞いていただきたいと考え、第4連区内青年僧侶の会にご案内をいたしました。山口教区からは37名、他教区からは9名の参加がありました。

講義ではまず『宗教法人』と『株式会社』の経営は本質的に同じである」という考えから、人口移動や出生率の低下のような寺院収入に関わる社会環境の変化について、東京や山口教区の実際のデータを踏まえてお話をいただきました。また、宗門

が実施した寺院・僧侶に対するアンケートや、築地本願寺で独自に行われた一般の方々が抱えている不安について調査した結果を紹介され、宗教界を取り巻く環境の変化、そして寺院・僧侶に期待されていることについて見解を述べられました。

それらを踏まえ、宗務長就任当初より門戸を広げるため築地本願寺で取り組まれている「テラト・PROJECT」について説明があり、従前の活動を漠然と繰り返す寺院経営のあり



安永 雄玄 氏

方に警鐘を鳴らされました。現在築地本願寺では、あまりご縁の無い方にとのようにしてご門徒になつていただくかという次世代の情報管理(CRM)システムを構築中であり、そういった「新しい門信徒の創造」と「イノベーション」を寺院経営の目的に据えることが重要であるとおっしゃられました。

休憩の後、銀行員・コンサルティンク業を経験された同氏から、寺院経営に必要なスキルについてお話をいただきました。その中で地方寺院の再生に向けて「正確な現状認識」をもとに戦略の策定・実行をし、各寺院の強みをいかしつつ、門徒・信徒のみならず広く一般の方々の期待に応えていく必要を語られました。

講義終了後にとつた参加者アンケートでは「実行に移すことの大切さを実感した」「東京と

地方での現状は違えども、目指すべき場所は一緒」という感想をいただきました。

山口教区寺族青年会「若朋会」は、僧籍が有る無しに関わらず、教区内寺族会員で構成されており、新型コロナウイルス感染症の影響によりなかなか従前同様の活動とは参りませんが、今回のような例会を今後も計画していきたいと考えております。もし当会の活動にご興味のある方、入会を希望される方は是非ご連絡ください。



# 若朋会

jakuhoukai@gmail.com  
083-973-4111

# 第51回山口教区仏教婦人大会

9月19日(日)開催

本大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度から延期となっております。

「今年こそは…」と大会開催に向けお引き受けの第6ブロック

(秋組・阿武組・須佐組)を中心に準備を進めて参りましたが、感染症再拡大の影響を受け、秋市民館での開催を取り止め、山口別院を会場にオンライン配信をする形に変更となりました。

連盟会員全員の視聴環境を整えることは難しく、また現在の状況では、なかなか各寺院に集まって視聴することも適わない中、講師の備後教区 奥組 浄福寺 副住職 山下 瑞円 氏にご無理を聞いていただき、なんとか開催に漕ぎ着けることができました。

当日別院には、教区連盟役員

及び第6ブロック役員、計24名の方がたにご参集いただき、また配信の同時視聴者数は30名前後、再生回数は現在200回弱となっております。

今回は若婦人対象の大会で、「若者に今伝わる仏教」というテーマを掲げています。開会式では教区連盟委員長 西喜久枝 氏に「これから、私たちが

み教えをどうやって繋いで行くか、考える大会になると思います。そして、寄り添ってくださっている阿弥陀さまと一緒に、少しずつ進んでいきましょう」とご挨拶をいただきました。

その後のご法話は、初めて仏教に触れた方、触れてまだ日の浅い方に向け、わかりやすく仏教の教えの原点、また講師の

ただかかれている浄土真宗のみ教

えについてお取り次ぎをいただきました。

ご法話ではまず、お釈迦さまの「人生は苦である」というお

覚り、またその苦しみの原因である「煩惱」についてお話がありました。

その煩惱をなくすという仏教の目的と、煩惱を抱えたままの私、そしてそんな私をそのままにすくい取ってくださる

仏さまのお話を聞く大切さを語られました。また、ご自身の子育ての中で出会った『ゲゲゲ

の鬼太郎』で有名な水木しげるの絵本『水木少年とのんのん

ばあ地の獄めぐり』という本を紹介され、その本や子どもたちの成長を通じて気付かされる自分自身の姿をお話しいただきました。

ご法話の最後には、製薬会社に勤めるご友人のお話をされました。

基礎的研究の段階において、その薬がどれくらい効果が

あるのか、どれくらいの量が必要なのか、現在においても動物実験でしかその根拠を示すことが

できず、何千、何万ものいのちが犠牲になっていっているそうです。ご友人のおっしゃられた「結局な、いのちを救うにはいのちでしかないんだ」という言葉から、阿弥陀さまの視点から願われた救いの目当てと、その願わ



山下 瑞円 氏



## スクール・ナーランダ開催に向けて

実行委員会 研修部部长 河野 悠玄

来年2月開催予定の「スクール・ナーランダ 山口」に向けて準備が本格化してきました。

山口教区では昨年の夏から運営部・広報部・研修部の三部会に分けて準備を進めています。

私が担当する研修部は、教区の若手僧侶10名と「チーム・ナーランダ」のメンバー12名で組織され、「スクール・ナーランダ 山口」の企画・当日の運営などを担当します。「チーム・ナー



研修部会の様子

ランダ」のメンバーは公募し、「スクール・ナーランダ 山口」に関心を寄せた高校生・大学生・社会人など様々なメンバーが参加してくれています。

コロナ禍の影響で全員が顔を合わせる事ができていないのが残念ですが、県外在住のメンバーともオンライン会議でつながっています。また、今夏より山口県立大学のメンバーが留学しているフィリピンから会議に継続的に参加してくれており、その熱意に頭が下がると同時に、コロナ禍で当たり前になったオンライン会議のメリットを感じています。

これまでの研修部会では、スクール・ナーランダのプロデューサーである林口砂里さんや京都の若者ご縁づくり推進室と連携しながら、「若者世代が今何に関心を寄せているのか」

「どういう人の話を聞きたいのか」「仏教に対してどのようなイメージを持っているのか」などの話し合いやプレゼンテーションをおこなって「スクール・ナーランダ 山口」のテーマや講師案を提出しました。

メンバーの大半は一般家庭出身であり、会議の中で寺院子弟のメンバーが「先日法話をお聴聞して」と話したのを「ホウワ・チョウモンって何ですか？」「皆さん当たり前のように知っていることなんでしょうか？」「飽和・吊問という漢字しか思い浮かばなくて、実は疎外感がありました」と後から申し訳なきそうに質問したときは、私たちの自覚のない常識が若者と仏



オンライン交流会

教のご縁を阻むこともありうるのかと気づかされ、私自身も学ぶところがたくさんありました。

スクール・ナーランダは、僧侶と異分野の講師の講義や対談を聞き、それを受けて参加者同士がグループディスカッションをして理解や考えを深めてもらうのが特徴です。チーム・ナーランダはグループディスカッションが円滑に進められるように橋渡しをするファシリテーターという仕事を担います。そのためには講師陣の専門分野はもちろん仏教についてもある程度の知識が必要になります。今後は研修部員の若手僧侶とチーム・ナーランダのメンバーが共に互いに刺激を受けながら学びを深め、仏教とのご縁を結び、本番当日はもちろん、それ以降の新たなご縁づくりへと広がっていくことを願ってやみません。



# 本願寺山口別院『報恩講』

**期日** 11月25日(木)『帰敬式』…午後1時から

11月26日(金)・27日(土)・28日(日)…午後1時30分から

**講師** しとう じょうしょう 紫藤 常昭 氏 (本願寺派布教使・福岡教区早良組徳常寺)

## 組別参拝日

[26日]  
柳井組、岩国北組、熊毛中組、熊濃組、周南組、山口南組、宇部小野田組、美祢西組、大津西組、豊田組、豊浦西組

[27日]  
玖珂西組、熊毛組、下松組、防府組、山口北組、萩組、須佐組、大津東組、白滝組、邦西組、下関組

[28日]  
岩国組、美和組、大島組、熊南組、華松組、厚狭西組、宇部北組、美祢東組、阿武組、小月組、豊浦組

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程を変更しお勤めいたします。また各日の参拝人数を200名までと制限させていただき、参拝の申し込みは各寺院より別院までお願いいたします。申込人数によっては別日に移っていただく場合がございます。ご理解・ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

本年度も別院HP・YouTubeチャンネルにて法要・法話を配信いたします

ホームページ



山口別院



YouTubeチャンネル



## 本願寺山口別院『元旦会』のご案内

**日時** 2022(令和4)年1月5日(水曜日)午前10時から  
※新年互礼会も行う予定ですが、状況により中止する場合があります。

**場所** 本願寺山口別院

**講師** 本願寺山口別院 輪番

**申込** 新年互礼会準備の都合上、2022(令和4)年1月2日迄に山口別院に申し込みください。

別院・教区行事

10月

4日(月) 第4連区青年布教使研修会 …… 山口別院

講師/登尾唯信氏(布教団連合同朋研修講師)

岡村謙英氏(山口教区布教団副団長)

4日(月) 山口仏教音楽連盟総会・第1回委員会 …… 山口別院

5日(火) 別院常例法座 …… 山口別院

講師/岡村謙英氏(邦西組照蓮寺)

21日(木) 連研のための研究会 …… 山口別院

講師/志摩田真生氏(連研中央講師)

23日(土) 全国真宗青年の集い …… オンライン

第4連区門徒総代会研修会 …… 山陰教区

27日(水) 講師/武田正文氏(山陰教区高善寺) …… 山口別院

28日(木) 第1回山口教区護持口数調整委員会 …… 山口別院

11月

4日(木) ビハーク第4連区集会 …… 山口別院

講師/漢見寛恵氏(連研中央講師)

児玉頼幸氏(山口せわやきネットワーク理事長)

5日(金) 別院常例法座 …… 山口別院

講師/尾寺俊水氏(豊田組清徳寺)

25日(木) 帰敬式 …… 山口別院

26日(金) 別院報恩講 …… 山口別院

講師/紫藤常昭氏(福岡教区徳常寺)

28日(日) 別院報恩講 …… 山口別院

12月

5日(日) 別院常例法座 …… 山口別院

講師/山名真達氏(厚狭西組願生寺)

9日(木) 組長会 …… 山口別院

15日(水) 門徒総代会研修会 …… 山口別院

講師/中村祐順(本願寺山口別院 輪番)

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、

謹んで敬弔の意を表します

2021年6月〜2021年8月

(敬称略)

宇部小野田組 西教寺 坊守 西岡 保子 (89) 6月4日

大津東組 西福寺 前坊守 和 伊津子 (90) 6月6日

華松組 安楽寺 前住職 金安 弘樹 (93) 6月29日

大島組 正覺寺 衆徒 杉山 法恵 (86) 7月4日

邦西組 光沢寺 坊守 中山素娥子 (81) 7月7日

防府組 明覚寺 衆徒 岡村 進 (67) 7月19日

大津東組 清月寺 前坊守 末岡 貞子 (92) 7月21日

周南組 金剛寺 前住職 河野 嶺雄 (79) 7月23日

岩国北組 西方寺 前坊守 林飛ミサヲ (101) 7月25日

美和組 眞教寺 住職 粟屋 隆生 (91) 8月4日

豊田組 浄林寺 前住職

石 昭爾 (94) 8月5日

豊浦西組 蓮行寺 住職

村野 晋哉 (44) 8月29日



編集後記

十月に入り、県内でも新型コロナウイルス感染者数が激減し、規制の緩和が行われていますが、リバウンドの恐れも予想され、手放しで喜べるわけではないようです。コロナ禍の中、山口教区では皆様の創意工夫と努力により、各種部会や諸行事も従来と形は違えど、着実に進められてきました。これからも、コロナ対策を怠ることなく、来る2023(令和5)年の慶讃法要に向けて、み教えをお伝えてしていきたいものです。

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号

TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二